

広報クイズ

2/0

三つの中から正しいものを選んで、応募してね。

- 大沢小の学習発表会で演じられた全校表現劇は「〇よ光れ」？
 ④海 ③山 ②川
- 今月の「ぼくのゆめ」に登場したささきともゆきくんの夢は？
 ④漁師 ③大工 ②警察官
- 今月のキッチンスタジオで紹介した料理は「〇〇の酢漬け」？
 ④タコ ③ホヤ ②イカ
- 今号の「1歳になりました」に登場している赤ちゃん7人のうち、女の子は何人？
 ④2人 ③3人 ②4人

【応募方法】 はがきに①クイズの答え②住所③氏名④年齢を明記の上、ご応募ください。全問正解者の中から抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。応募は一人1通です。

【応募先】 〒028-1392(住所記載不要) 山田町役場広報クイズ係
 【締め切り】 12月18日(当日消印有効)

☆前回の正解は①-C、②-B、③-A、④-Bでした。応募者数は41人で41人が正解。抽選の結果次の10人が当せんしました。
 長崎=藤原静子(59) 飯岡=佐々木莉那(7) 船越=大久保結衣(14)、山崎梨々花(14) 田の浜=高橋直也(12) 大浦=木村瑠衣(8) 織笠=阿部伊祥(7) 大沢=鈴木裕輝(8) 豊間根=佐々木寿理(10)、木村夏美(13)
 <敬称略>

◆投稿規程▷住所、氏名、年齢、電話番号を明記。ペンネーム、匿名での掲載を希望する方はその旨をさらに付け加えてください▷住所、氏名が記入されていないものは掲載しません▷営利・政治的活動を目的としたものや、特定の個人・団体をひぼう・中傷するものは掲載できません▷400字を超えた投書は400字程度まで添削いたします。

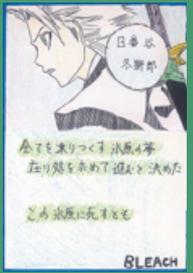
◆あて先 〒028-1392(住所不要) 山田町役場総務課情報管理担当へどうぞ。

ワカメ養殖組合誕生までの概要(2)

(前号より続き)

そのうち、初代若布組合長の故川端秀一さんより「ワカメの養殖を始めるから同志を2、3人集めるように」とのことであったが、なかなか人が集まらなかった。ワカメの養殖はそれまで誰も考えてみたこともない話で、賛同する人はほとんどなく、珍しい試みに挑む人はいなかった。

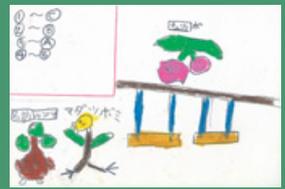
当時、山田湾での養殖業はノリ、カキ、若干のホヤが主力で、それ以外は考えてもみなかったのであろう。それでも有志4人をなんとか集め、作業にこぎ着けた。川端さんは宮城県女川方面の現場を見ており、その方法は水平式のW方式であった。養殖施設は、川端さんが山田のカネメ漁業部よりサンマの棒受用の孟宗竹の中古を実費で買い、わたしがコールトール染の縄を出して水平式の要領で造った。その規模については全く記憶がなく、どうしても記憶がよみがえらない。誰か覚えているだろうか。(つづく)
 山崎卓三(大浦・?)



佐々木莉那(7)



姫(13)



鈴木裕輝(8)



長嶋彩乃(6)



伊勢丹の紙袋(14)



佐々木優多(7)



姫神(14)



REBORN(12)



アオパンマン(12)

やまだ文芸広場

軒下や風に揺られし柿簾
 冷し酒一人の刻が流れゆき

無明の酒にむなしく酔いしれる

内館洋一(飯岡・66)

朝起きて朝刊開く二年男孫

新聞業務冥利に尽きる

大川ヒメ子(大沢・65)

転動で孫離れゆく寂しさが

木枯らしごとく秋冷暮れぬ

大町テイ子(大沢・?)

合併で市にはなれどもバスはなく

おいには役所遠くなりたる

菊地孝進(船越・88)

ホワイト

白は英語でホワイトという。小さいときは父にあきられるくらい、ピンクばかり好きでした。今、白はとても大好きな色。そして空の色で、空を見ると空想を描く。白紙で消せないホワイト。目には見えない、毎日見ているホワイトの空。

佐藤啓子(船越・31)